

シンポジウム

地球温暖化に どう

立ち向かう？ ヒマラヤから日本へ

地球温暖化に関する京都議定書が発効して1年余。地球温暖化を食い止める動きが国際規模で一段と加速している。たとえば二酸化炭素の削減を数値化し債権のように国ごとに売買するCDM（クリーン開発メカニズム）は日本のようにODAで途上国の持続的開発を支援する国にとっては緊要のテーマであり、関連して環境テクノロジーの開発に注目が集まっている。折しも今年省エネ法が成立しCDMが本格的な運用実施に入る。このシンポジウムは8月14日にはじまる「ヒマラヤ国際映画祭 TOKYO 2006」を前に、環境問題の重要性に気づきアクションを起こしている全ての関係者が集い、二酸化炭素排出に関する私たち一人ひとりの日々の生活と意識を見直し地球温暖化の問題をとらえなおす場とする。

開催日時

2006年
8月1日(火)

開場 13:30 / 開演 14:00 / 終演 16:00

会場

千代田放送会館ホール

主催 NHKインターナショナル / NEDO技術開発機構



司会 小出五郎
(こいでごろう・科学ジャーナリスト)



ヒマラヤ国際映画祭

TOKYO 2006

<http://www.himalaya-tokyo.net>

環境を考える。ヒマラヤから考える

2006年
8/14(月) - 17(木) - 19(土) - 22(火)

→ 詳細は裏面をご覧ください。

無入場
無料

放送

2006年
8月12日(土)

BSSフォーラム

「地球温暖化に
どう立ち向かう？」

パネリスト

にしづわじゅんいち

西澤 潤一

首都大学東京学長



こいけゆりこ

小池 百合子

環境大臣



こいざわかずあき

小井沢 和明

NEDO技術開発機構



やまがしなのおゆき

山岸 尚之

WWFジャパン



パネリスト紹介

西澤潤一

仙台市生まれ

- 1926年 東北大学工学部電気工学科卒業
- 1948年 東北大学教授(電気通信研究所)
- 1962年 財団法人半導体研究振興会 半導体研究所所長
- 1968年 東北大学 総長
- 1990年 岩手県立大学 学長
- 1998年 社団法人日本原子力産業会議 会長
- 2000年 社団法人日本工芸アカデミー 会長
- 2002年 社団法人日本工芸アカデミー 会長
- 2005年 首都大学東京 学長

小池百合子

兵庫県生まれ

- 1952年 エジプト国立カイロ大学文学部社会学科卒業
- 1976年 参議院議員当選(第16回)
- 1992年 参議院議員当選(第40回)
- 1993年 衆議院議員当選(第40回)
- 1990年 日本アラブ協会事務局長
- 1993年 総務政務次官(1994年まで)
- 1999年 中央アジア研究所理事長(2003年まで)
- 2003年 環境大臣(地球環境問題担当)
- 2004年 内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策)

小井沢和明

埼玉県生まれ

- 1954年 埼玉県生まれ
- 1978年 東京大学工学部卒、通商産業省(現経済産業省)入省
- 1991年 東北通商産業局総務企画部総務課長
- 1993年 ジェトロ・リサーチ・アンド・コンサルティング事務所長
- 1996年 内閣調査官
- 1998年 中部通商産業局資源エネルギー部長
- 2000年 地域振興整備公団産業振興部長
- 2002年 関東経済産業局資源エネルギー部長
- 2005年 NEDO 参事(エネルギー・環境技術本部副本部長兼務)

山岸尚之

神奈川県生まれ

- 1978年 神奈川県生まれ
- 2001年 立命館大学国際関係学部を卒業
- 9月よりアメリカ、マサチューセッツ州、ボストン大学大学院にて、国際関係論・環境政策の修士プログラムに入学。
- 2003年 同修士号を取得。卒業後、WWFジャパンの気候変動担当オフィサーとして、政策提言・キャンペーン活動に携わるほか、国連会議での情報収集・ロビー活動などを担当。

司会者紹介

小出五郎

東京都生まれ

- 1941年 東京都生まれ
- 1964年 東京大学農学部卒業、放射線生態学専攻、NHKに入局
- 1984年 NHK特集「核戦争後の地球」で、芸術祭大賞、日本ジャーナリスト会議賞大賞、イタリヤ賞、賞など受賞
- 1989年 NHKスペシャル「驚異の小宇宙・人体」ディレクター兼キャスター。日本賞など受賞
- 1989年 NHK解説委員、科学技術全般を担当(2006年3月まで)
- 2002年 大妻女子大学教授(2006年3月まで)
- 2005年 日本科学技術ジャーナリスト会議会長

このたび財団法人NHKインターナショナルと共催でシンポジウム「地球温暖化にどう立ち向かう」を実施することになりました。NEDO技術開発機構は先端技術の研究開発を担う政府機関ですが、省エネ法の制定を機に地球規模でのエネルギー・環境問題についてさらに積極的にその役割を担うこととなりました。地球温暖化問題は日本だけで解決できる問題ではありませんが、国民の深い理解なしには一歩も進めることはできません。どうか一人でも多くの方がこのシンポジウムの主旨に賛同し問題解決に向け協力されることを願ってやみません。



独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 理事長

牧野 力

シンポジウム会場



千代田放送会館 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町1-1 TEL 03-3238-7401

2006年

8/14(月) - 17(木), 19(土) - 22(火)

会場 NHKふれあいホール 〒150-8001 渋谷区神南 2-2-1

Himalaya Film Festival Tokyo 2006

ヒマラヤ国際映画祭

TOKYO 2006

http://www.himalaya-tokyo.net

環境を考える、ヒマラヤから考える

前売券は、チケットぴあ他で入手できます。上映作品等、くわしくは公式サイトをご覧ください。

http://www.himalaya-tokyo.net

お問い合わせ先
 (財)NHKインターナショナル 国際事業部
 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町7-13 第2共同ビル6F
 TEL 03-3464-1823 (受付時間 月-金 10:00~18:00)
 FAX 03-3770-1829